

市立小学校における通知表の誤記載について

あざみ野第一小学校において、令和2年3月19日に配付した後期の通知表の評定に誤記載があることが判明しました。校長と学級担任は、家庭訪問を行い、児童及び保護者への謝罪と説明を行うとともに、誤った通知表を正しいものに差し替えました。

1 誤記載の内容

第6学年（97名）のうち、1名の評定（理科）

【評定】：各教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの（小学校は1～3の3段階）。

【観点別評価】：各教科について「関心・意欲・態度」などの観点ごとに評価するもの。

2 学校名及び当該教諭

学校名 横浜市立あざみ野第一小学校 校長 山本 佐知子
児童数：592名 教職員数：37名（令和2年3月31日時点）
所在地 横浜市青葉区あざみ野四丁目6-1

3 経過

令和2年3月19日（木）	卒業式当日、6年生児童に通知表を配付しました。 同日17:30ころ、保護者1名から理科の成績について疑義の申し出がありました。
3月19日（木）～23日（月）	校長は誤記載の内容を確認しました。併せて、全学年の成績を再点検し、他に誤記載がないことを確認しました。
3月23日（月）	校長と学級担任が当該児童及び保護者へ家庭訪問し、謝罪及び通知表の差替えを行いました。

4 誤記載が発生した主な原因

学級担任が、作成した評価の記録簿を基に観点別評価を入力する際、本来自動計算される評定についても手動で誤った入力を行いました。

また、他の教諭が、目視により成績一覧表と記録簿との照合による点検を行いましたが、見落としをしまい、そのまま通知表に反映してしまいました。

5 再発防止に向けた取組

- (1) システムの入力手順を明確にし、入力後は複数職員による確認を確実にを行います。
- (2) 手順書の記述をより具体的にし、システムで自動計算のボタンを押す手順を徹底します。
- (3) システムで出力した後も評価と評定の整合性を確認するよう、点検作業を見直します。
- (4) 通知表の誤記載の具体例に基づいた不祥事防止研修を、年間計画に位置付けて実施します。

お問合せ先

教育委員会事務局北部学校教育事務所 指導主事室長 池田 勉 Tel 045-944-5978